

点検表（第一区分事業所）による省エネ余地一覧

指定番号	11111
事業所の名称	東京事務所
対象年度	2015

省エネ余地		
A:大	B:中	C:小
3項目	2項目	32項目

分類	No.	優良特定温暖化対策事業所認定基準	点検項目	省エネ余地		
エネルギーの見える化	1	I 3.1	ビルエネルギーマネジメントシステム(BEMS)等の導入	-		
熱源・熱搬送設備	2	II 3a.1	高効率熱源機器の導入	C		
	3	II 3a.2 3a.9	高効率冷却塔及び省エネ制御の導入	高効率冷却塔 冷却塔ファン等の台数制御又は発停制御	C	
	4	II 3a.3 3a.10 3a.13 3a.14 3a.15	高効率空調用ポンプ及び省エネ制御の	高効率空調用ポンプ 空調用2次ポンプ変流量制御 空調用1次ポンプ変流量制御 冷却水ポンプ変流量制御 空調2次ポンプ末端差圧制御	C	
	5	II 3a.4	蒸気ボイラーのエコノマイザーの導入	-		
	6	II 3a.5	大温度差送水システムの導入	C		
	7	II 3a.7	蒸気弁・フランジ部の断熱	C		
	8	II 3a.16	熱交換器の断熱	-		
	9	II 3a.18	高効率コージェネレーションの導入	C		
	10	III 1a.1	燃焼機器の空気比の管理	-		
	11	III 1a.3	冷凍機の冷却水温度設定値の調整	-		
	12	III 1a.5	部分負荷時の熱源運転の適正化	B		
	13	III 1a.6	部分負荷時の空調用ポンプ運転の適正化	-		
	14	III 1a.8	熱源機器の冷温水出口温度設定値の調整	-		
	15	III 1a.11	冷温水管、蒸気管等の保温の確認	C		
	16	III 1a.13	インバータ制御系統のバルブの開度調整	C		
	17	III 1a.14	熱源不要期間の熱源機器等停止	-		
	18	III 1a.15	空調開始時の熱源起動時間の適正化	C		
	19	III 2a.1	熱源機器の点検・清掃	-		
	空調・換気設備	20	II 3b.1	高効率空調機の導入	C	
21		II 3b.2	高効率パッケージ形空調機の導入	C		
22		II 3b.4	ウォーミングアップ時の外気遮断制御の導入	-		
23		II 3b.8	空調機の変風量システムの導入	C		
24		II 3b.10	空調機の気化式加湿器の導入	-		
25		II 3b.12	外気冷房システムの導入	-		
26		II 3b.13	CO2濃度による外気量制御の導入	C		
27		II 3b.14	ファンコイルユニットの比例制御の導入	-		
28		II 3b.16	空調の最適起動制御の導入	C		
29		II 3b.20	全熱交換器の導入	B		
30		II 3b.21	大温度差送風空調システムの導入	-		
31		II 3b.3	高効率ファンの導入	C		
32		II 3b.5	エレベーター機械室の温度制御の導入	-		
33		II 3b.6	電気室の温度制御の導入	C		
34		II 3b.7	電算室の冷気と暖気が混合しない設備の導入	-		
35		II 3b.18	駐車場ファンのCO又はCO2濃度制御の導入	C		
36		II 3b.30 3b.32	高効率厨房換気システムの導入	置換換気方式又は給排気形フード 外気処理空調機の風量モード切替制御(強中弱等)	C	
37		II 3b.35	ファンの手動調整用インバータの導入	C		
38		III 1b.1	室使用開始時の空調起動時間の適正化	-		
39		III 1b.3, 1b.8	夏季居室の室内温度の適正化Eカールビズの実施	C		
40	III 1b.4	ファンの間欠運転の実施	C			
41	III 1b.6	空調運転時間の短縮	C			
42	III 1b.7	冬季におけるペリメータ設定温度の適正化	-			
43	III 1b.9	居室以外の室内温度の緩和	-			
44	III 1b.12	エレベーター機械室・電気室の室内設定温度の適正化	-			
45	III 2b.1	空調機等のフィルターの清掃	C			
46	III 2b.5	省エネファンベルトへの交換	-			
照明・電気設備	47	II 3c.1 3c.3 3c.8	高効率照明及び省エネ制御の導入	高効率照明の導入 適切な照度での運用 初期照度補正制御 昼光利用制御	A	
	48	II 3c.2	高輝度型誘導灯・蓄光型誘導灯の導入	C		
	49	II 3c.5	高効率変圧器の導入	C		
	50	II 3c.9	照明の人感センサーによる在室検知制御の導入	A		
	51	II 3c.10	照明のタイムスケジュール制御の導入	C		
	52	II 3c.11	照明のセキュリティ連動制御の導入	-		
	53	III 1c.1	居室以外の照度条件の緩和	C		
	54	III 1c.5	居室の昼休み及び時間外の消灯及び間引点灯	-		
給排水・給湯設備	55	II 3d.1	高効率給水ポンプの導入	C		
	56	II 3d.2	大便器の節水器具の導入	C		
	57	II 3d.9	自然冷媒ヒートポンプ給湯器の導入	-		
	58	II 3d.10	潜熱回収給湯器の導入	C		
	59	III 1d.4	洗浄便座暖房の夏季停止	-		
	60	III 1d.6 1d.7 1d.8	給湯設備の省エネ運用	季節や用途等に応じた給湯温度設定の緩和 貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止 便所洗面給湯の給湯中止又は給湯期間の短縮	C	
昇降機設備	性能	61	II 3e.1 3e.4 3e.5	エレベーター・エスカレーター省エネ制御の導入	エレベーターの可変電圧可変周波数制御方式 エレベーターの電力回生制御口 エスカレータの自動運転方式又は微速運転方式	C
冷凍・冷蔵設備	性能	62	II 3f.3	高効率冷凍・冷蔵設備の導入	A	

空調・換気設備

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況	省エネ余地																		
20	II 3b.1	高効率空調機の導入	<p>空調機が高効率化されているか。</p> <p>※空調機の電動機出力が7.5kW以上の場合別シートの設備台帳に必ず記入する。ただし、7.5kW未満であっても、基準階等で同一仕様の空調機の電動機出力の合計が7.5kW以上になる場合も必ず記入する。その他の空調機についてはできる限り記入する。なお空調機がない場合は未記入とする。</p> <p>別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>主要な空調機の設置年度</td> <td>2014</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>改修対象 1995 年度 以前の設置機器の割合</td> <td>2%</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>ブラッグファン</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>モータ直結形ファン</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>永久磁石(IPM)モータ</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td>プレミアム効率(IE3)モータ</td> <td>一部に導入</td> </tr> <tr> <td>高効率(IE2)モータ</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>楕円管熱交換器</td> <td>導入無し</td> </tr> </table>	主要な空調機の設置年度	2014	<input type="text"/>	改修対象 1995 年度 以前の設置機器の割合	2%	<input type="text"/>	ブラッグファン	全てに導入	モータ直結形ファン	全てに導入	永久磁石(IPM)モータ	大半に導入	プレミアム効率(IE3)モータ	一部に導入	高効率(IE2)モータ	導入無し	楕円管熱交換器	導入無し	C
主要な空調機の設置年度	2014	<input type="text"/>																				
改修対象 1995 年度 以前の設置機器の割合	2%	<input type="text"/>																				
ブラッグファン	全てに導入																					
モータ直結形ファン	全てに導入																					
永久磁石(IPM)モータ	大半に導入																					
プレミアム効率(IE3)モータ	一部に導入																					
高効率(IE2)モータ	導入無し																					
楕円管熱交換器	導入無し																					
21	II 3b.2	高効率パッケージ形空調機の導入	<p>パッケージ形空調機(ビル用マルチエアコン等)が高効率化されているか。</p> <p>※8馬力(冷房能力22.4kW)以上のパッケージ形空調機は別シートの設備台帳に必ず記入する。ただし、8馬力未満であっても、基準階等で同一仕様のパッケージ形空調機の電動機出力の合計が8馬力以上になる場合も必ず記入する。その他のパッケージ形空調機についてはできる限り記入する。なお、パッケージ空調機がない場合は未記入とする。</p> <p>※高効率機器の記入は、①通年エネルギー消費効率APF、②冷暖房平均COP、又は③インバータ制御機器と高効率冷媒(R410A)のいずれかとする。高効率機器は、①又は②が水準を超えているものとし、①と②が不明な場合は③とする。ガスエンジンヒートポンプ式空調和機にエンジン低速化が導入されている場合は、インバータ制御機器が導入されているものと同等と見なすものとする。</p> <p>別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>主要なパッケージ形空調機の設置年度</td> <td>2008</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合</td> <td>86%</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>① 通年エネルギー消費効率APF</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>② 冷暖房平均COP</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③</td> <td>インバータ制御機器</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>高効率冷媒(R410A)</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>屋外機の散水システム</td> <td>導入無し</td> </tr> </table>	主要なパッケージ形空調機の設置年度	2008	<input type="text"/>	改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合	86%	<input type="text"/>	① 通年エネルギー消費効率APF	導入無し	② 冷暖房平均COP	大半に導入	③	インバータ制御機器	導入無し	高効率冷媒(R410A)	導入無し	屋外機の散水システム	導入無し	C	
主要なパッケージ形空調機の設置年度	2008	<input type="text"/>																				
改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合	86%	<input type="text"/>																				
① 通年エネルギー消費効率APF	導入無し																					
② 冷暖房平均COP	大半に導入																					
③	インバータ制御機器	導入無し																				
	高効率冷媒(R410A)	導入無し																				
屋外機の散水システム	導入無し																					
22	II 3b.4	ウォーミングアップ時の外気遮断制御の導入	<p>空調機にウォーミングアップ時(空調立上げ時)の外気遮断制御導入されているか。</p>	大半が24時間空調	-																	
23	II 3b.8	空調機の変風量システムの導入	<p>空調機にファンのインバータ制御による変風量システムが導入されているか。</p>	大半に導入	C																	
24	II 3b.10	空調機の気化式加湿器の導入	<p>空調機に気化式加湿器が導入されているか。(気化式加湿は中央方式の蒸気加湿よりもロスが小さい。)</p>		-																	
25	II 3b.12	外気冷房システムの導入	<p>外気冷房システムが導入されているか。(外気冷房システムとは、冬期・中期の外気温度が低い時に自動制御により外気エンタルピーと室内エンタルピーで外気冷房の判断を行い、冷水より優先的に外気で冷房するシステムのこと。)</p>	全てに導入	-																	
26	II 3b.13	CO2濃度による外気量制御の導入	<p>CO2濃度による外気量制御が導入されているか。(手動ダンパー調整を行っている場合も含む。)</p>	大半に導入	C																	
27	II 3b.14	ファンコイルユニットの比例制御の導入	<p>ファンコイルユニットに比例制御が導入されているか。(比例制御とは、目標値と制御量の差に比例して操作量を変化させる制御のこと。)</p> <p>全空調設備容量の内ファンコイルユニットの占める割合 <input type="text"/></p>	半分に導入	-																	
28	II 3b.16	空調の最適起動制御の導入	<p>空調の最適起動制御が導入されているか。(最適起動制御とは、冷暖房負荷や起動時の室内温度と外気温度差等により、室内設定温度に達するまでに要する空調時間が最小となるように制御すること。)</p>	大半に導入	C																	
29	II 3b.20	全熱交換器の導入	<p>全熱交換器が導入されているか。(全熱交換器組込形空調機、全熱交換ユニット、全熱交換器組込形、外気処理パッケージ形空調機、除湿可能全熱交換機能付外気処理機等、同等の機能を有するものを含む。)</p>	半分に導入	B																	
30	II 3b.21	大温度差送風空調システムの導入	<p>大温度差送風空調システム(低温冷風等、冷房吹出温度差12℃以上とする。)が導入されているか。(外気処理空調機を除く。)</p>	全てに導入	-																	
31	II 3b.3	高効率ファンの導入	<p>換気用ファンが高効率化されているか。(空調機内に設置されているものを除く。)</p> <p>※ファン電動機出力が7.5kW以上の場合別シートの設備台帳に必ず記入する。その他のファンについてはできる限り記入する。</p> <p>なお、ファンがない場合は未記入とする。</p> <p>別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>主要なファンの設置年度</td> <td>2010</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合</td> <td>24%</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>モータ直結形ファン</td> <td>一部に導入</td> </tr> <tr> <td>永久磁石(IPM)モータ</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>プレミアム効率(IE3)モータ</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td>高効率(IE2)モータ</td> <td>導入無し</td> </tr> </table>	主要なファンの設置年度	2010	<input type="text"/>	改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合	24%	<input type="text"/>	モータ直結形ファン	一部に導入	永久磁石(IPM)モータ	導入無し	プレミアム効率(IE3)モータ	大半に導入	高効率(IE2)モータ	導入無し	C				
主要なファンの設置年度	2010	<input type="text"/>																				
改修対象 2000 年度 以前の設置機器の割合	24%	<input type="text"/>																				
モータ直結形ファン	一部に導入																					
永久磁石(IPM)モータ	導入無し																					
プレミアム効率(IE3)モータ	大半に導入																					
高効率(IE2)モータ	導入無し																					
32	II 3b.5	エレベーター機械室の温度制御の導入	<p>エレベーター機械室に、温度制御(室内温度で空調機(パッケージ形空調機を含む。))及び給排気ファンを停止すること。)が導入されているか。</p>	エレベーター機械室無し	-																	
33	II 3b.6	電気室の温度制御の導入	<p>電気室に、温度制御(室内温度で空調機(パッケージ形空調機を含む。))及び給排気ファンを停止すること。)が導入されているか。</p>	導入無し	C																	
34	II 3b.7	電算室の冷気と暖気が混合しない設備の導入	<p>情報通信施設がある場合、冷気と暖気が混合しないようなルーム設備又はラック設備が導入されているか。(ルーム設備とは、空調機からの冷気を暖気が混合しないように囲い込むもの、ラック設備とは、サーバーからの暖気をラック排気口と天井還気口とを直接接続し、天井還気チャンパー内に導くもの。)</p>	情報通信施設無し	-																	
35	II 3b.18	駐車場ファンのCO又はCO2濃度制御の導入	<p>駐車場ファンにCO又はCO2濃度による発停制御、台数制御又はインバータ制御が導入されているか。</p>	半分に導入	C																	
36	II 3b.30 3b.32	高効率厨房換気システムの導入	<p>厨房の省エネ対策が導入されているか。</p> <p>(置換換気方式とは、給気と排気を混合しないで温度成層を形成して換気する方式のこと。給排気フードとは、厨房排気と給気が同時に可能なフードのことで、空調機により処理する空気量の低減が可能になるもの。)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>置換換気方式又は給排気形フード</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td>外気処理空調機の風量モード切換制御(強中弱等)</td> <td>大半に導入</td> </tr> </table>	置換換気方式又は給排気形フード	大半に導入	外気処理空調機の風量モード切換制御(強中弱等)	大半に導入	C														
置換換気方式又は給排気形フード	大半に導入																					
外気処理空調機の風量モード切換制御(強中弱等)	大半に導入																					
37	II 3b.35	ファンの手動調整用インバータの導入	<p>ファンの手動調整用インバータが導入されているか。</p>	大半に導入	C																	
38	III 1b.1	室使用開始時の空調起動時間の適正化	<p>室の使用開始時間に合わせた季節ごとの空調起動時間の適正化が、実施されているか。(起動時間の適正化とは、冷暖房負荷や起動時の室内温度と外気温度差等を考慮し、中間期は起動時間を短くする等)</p> <p>※自動制御が有効に機能している場合も実施とし、厨房用や年間24時間空調部分は除く。</p>	全てで実施	-																	
39	III 1b.3 1b.8	夏季居室の室内温度の適正化・クールビズの実施	<p>夏季、居室の室内温度の適正化(26℃程度)やクールビズ(室内設定温度の緩和)が実施されているか。</p> <p>※7、8月の室内環境測定結果報告書等に基づき、温度区分ごとの床面積の割合を記入する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>24℃未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24℃以上25℃未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>25℃以上26℃未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26℃以上27℃未満</td> <td></td> </tr> <tr> <td>27℃以上28℃未満</td> <td>半分</td> </tr> <tr> <td>28℃以上</td> <td>半分</td> </tr> </table>	24℃未満		24℃以上25℃未満		25℃以上26℃未満		26℃以上27℃未満		27℃以上28℃未満	半分	28℃以上	半分	C						
24℃未満																						
24℃以上25℃未満																						
25℃以上26℃未満																						
26℃以上27℃未満																						
27℃以上28℃未満	半分																					
28℃以上	半分																					
40	III 1b.4	ファンの間欠運転の実施	<p>駐車場、機械室、倉庫のファンで間欠運転が実施されているか。(間欠運転とは、スケジュールにより、年間平均日で1日12時間以上停止しているもの。)*自動制御が有効に機能している場合も実施と見なす。</p>	実施無し	C																	
41	III 1b.6	空調運転時間の短縮	<p>空調運転時間の短縮が、主たるエントランスホール、廊下、便所、体育館・武道場等又は主たる室用途で実施されているか。</p>	一部で実施	C																	
42	III 1b.7	冬季におけるペリメータ設定温度の適正化	<p>冬季のペリメータ設定温度をインテリアより低くする運用が、事務室等で実施されているか。(インテリア系統とペリメータ系統が異なる空調系統の場合に限る)</p>	インテリアと区別無し	-																	
43	III 1b.9	居室以外の室内温度の緩和	<p>エントランスホール、廊下等の居室以外の室内温度が、居室に対して、夏季は高め、冬季は低めに設定されているか。</p>	該当室無し	-																	
44	III 1b.12	エレベーター機械室・電気室の室内設定温度の適正化	<p>エレベーター機械室及び電気室の室内設定温度の適正化(30℃以上)が、実施されているか。</p>	全てで実施	-																	
45	III 2b.1	空調機等のフィルターの清浄	<p>空調機、ファンコイルユニット等のフィルター清浄が実施されているか。</p>	年6回程度	C																	
46	III 2b.5	省エネファンベルトへの交換	<p>省エネファンベルトへの交換が、ベルト駆動ファンに対して、実施されているか。(省エネファンベルトとは、Vベルトの底面を山型の断面形状としたもの又はファンのプーリーとモータのプーリーの間にベルト張り調整用のプーリーを設置し平ベルトを用いているもの)</p>	ベルト駆動ファン無し	-																	

照明・電気設備

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況	省エネ余地																																																																																																																																																																																					
47	II 3c.1 3c.3 3c.8	高効率照明及び省エネ制御の導入	<p>高効率照明が導入されているか。事務室・教室に初期照度補正制御、昼光利用制御が導入されているか。 ※記入対象の主たる室用途について照度測定値を記入する。照度は室内環境測定結果報告書等、運用実態に基づき平均的な照度を記入する。主たる室用途の()内の数値は照度の目標値を示す。照度測定値を除き、照明器具が32W以上の場合は別シートの設備台帳に必ず記入する。</p> <p>※昼光利用制御は、照度センサーが窓面から概ね3m以内の場合で、窓際の照明のみを制御している場合を有効とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、設置年度から右の欄に記入する。ただし、2種類以上のランプ種類がある場合は、主たる室用途の2段階目も記入し、それぞれの導入割合を記入する。</p> <p>改修対象 2000年度以前の設置機器の割合 35%</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">用途</th> <th rowspan="2">主たる室用途</th> <th rowspan="2">照度測定値 [lx]</th> <th rowspan="2">設置年度</th> <th colspan="2">高効率照明器具</th> </tr> <tr> <th>主たるランプ種類</th> <th>導入割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">共通</td> <td rowspan="2">エントランスホール (300 lx)</td> <td rowspan="2">500</td> <td>2010</td> <td>LED (120lm/W未満)</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td>1995</td> <td>高圧ナトリウムランプ</td> <td>一部に導入</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">廊下 (100 lx)</td> <td rowspan="2"></td> <td>2010</td> <td>LED (120lm/W未満)</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>2003</td> <td>直管形蛍光灯^{HF}(FHF,FHC)</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">便所 (200 lx)</td> <td rowspan="2"></td> <td>2010</td> <td>LED (120lm/W未満)</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>2000</td> <td>高効率LED (120lm/W以上)</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">駐車場 (75 lx)</td> <td rowspan="2">100</td> <td>1997</td> <td>LED (120lm/W未満)</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>1998</td> <td>直管形蛍光灯^{HF}(FHF,FHC)</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事務室 (500 lx)</td> <td rowspan="2">1,000</td> <td>2010</td> <td>LED (120lm/W未満)</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>1995</td> <td>直管形蛍光灯^{FLR,FSL}</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>電算室 (300 lx)</td> <td></td> <td>2010</td> <td>直管形蛍光灯^{FLR,FSL}</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">商業施設</td> <td>物販店舗</td> <td></td> <td>2010</td> <td>直管形蛍光灯^{HF}(FHF,FHC)</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">飲食店舗客席</td> <td rowspan="2"></td> <td>2010</td> <td>LED (120lm/W未満)</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td>1995</td> <td>直管形蛍光灯^{HF}(FHF,FHC)</td> <td>一部に導入</td> </tr> <tr> <td>飲食店舗厨房</td> <td></td> <td>1999</td> <td>LED (120lm/W未満)</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">宿泊施設</td> <td>ホテルロビー</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>客室</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>客室廊下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宴会場</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">教育施設</td> <td rowspan="2">教室</td> <td rowspan="2"></td> <td>1995</td> <td>直管形蛍光灯^{FLR,FSL}</td> <td>半分に導入</td> </tr> <tr> <td>2000</td> <td>高効率LED (120lm/W以上)</td> <td>半分に導入</td> </tr> <tr> <td>研究室</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>体育館</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">医療施設</td> <td>病室</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>診察室</td> <td></td> <td>2010</td> <td>直管形蛍光灯^{FLR,FSL}</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">文化施設</td> <td rowspan="2">会議場</td> <td rowspan="2"></td> <td>2010</td> <td>LED (120lm/W未満)</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>1990</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロビー・ホワイエ</td> <td></td> <td>2010</td> <td>LED (120lm/W未満)</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">物流施設</td> <td>物流倉庫</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">その他</td> <td rowspan="2">競技場</td> <td rowspan="2"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋外</td> <td></td> <td>2003</td> <td>LED (120lm/W未満)</td> <td>半分に導入</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1995</td> <td>高効率LED (120lm/W以上)</td> <td>半分に導入</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>初期照度補正制御</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>昼光利用制御</td> <td>大半に導入</td> </tr> </tbody> </table>	用途	主たる室用途	照度測定値 [lx]	設置年度	高効率照明器具		主たるランプ種類	導入割合	共通	エントランスホール (300 lx)	500	2010	LED (120lm/W未満)	大半に導入	1995	高圧ナトリウムランプ	一部に導入	廊下 (100 lx)		2010	LED (120lm/W未満)	全てに導入	2003	直管形蛍光灯 ^{HF} (FHF,FHC)	導入無し	便所 (200 lx)		2010	LED (120lm/W未満)	全てに導入	2000	高効率LED (120lm/W以上)	導入無し	駐車場 (75 lx)	100	1997	LED (120lm/W未満)	全てに導入	1998	直管形蛍光灯 ^{HF} (FHF,FHC)	導入無し	事務室 (500 lx)	1,000	2010	LED (120lm/W未満)	全てに導入	1995	直管形蛍光灯 ^{FLR,FSL}	導入無し	電算室 (300 lx)		2010	直管形蛍光灯 ^{FLR,FSL}	全てに導入	商業施設	物販店舗		2010	直管形蛍光灯 ^{HF} (FHF,FHC)	全てに導入	飲食店舗客席		2010	LED (120lm/W未満)	大半に導入	1995	直管形蛍光灯 ^{HF} (FHF,FHC)	一部に導入	飲食店舗厨房		1999	LED (120lm/W未満)	全てに導入	宿泊施設	ホテルロビー					客室					客室廊下					宴会場					教育施設	教室		1995	直管形蛍光灯 ^{FLR,FSL}	半分に導入	2000	高効率LED (120lm/W以上)	半分に導入	研究室					体育館					医療施設	病室					診察室		2010	直管形蛍光灯 ^{FLR,FSL}	全てに導入	文化施設	会議場		2010	LED (120lm/W未満)	全てに導入	1990			ロビー・ホワイエ		2010	LED (120lm/W未満)	全てに導入	物流施設	物流倉庫										その他	競技場								屋外		2003	LED (120lm/W未満)	半分に導入				1995	高効率LED (120lm/W以上)	半分に導入					初期照度補正制御	大半に導入					昼光利用制御	大半に導入	A
用途	主たる室用途	照度測定値 [lx]	設置年度					高効率照明器具																																																																																																																																																																																	
				主たるランプ種類	導入割合																																																																																																																																																																																				
共通	エントランスホール (300 lx)	500	2010	LED (120lm/W未満)	大半に導入																																																																																																																																																																																				
			1995	高圧ナトリウムランプ	一部に導入																																																																																																																																																																																				
	廊下 (100 lx)		2010	LED (120lm/W未満)	全てに導入																																																																																																																																																																																				
			2003	直管形蛍光灯 ^{HF} (FHF,FHC)	導入無し																																																																																																																																																																																				
	便所 (200 lx)		2010	LED (120lm/W未満)	全てに導入																																																																																																																																																																																				
			2000	高効率LED (120lm/W以上)	導入無し																																																																																																																																																																																				
	駐車場 (75 lx)	100	1997	LED (120lm/W未満)	全てに導入																																																																																																																																																																																				
			1998	直管形蛍光灯 ^{HF} (FHF,FHC)	導入無し																																																																																																																																																																																				
	事務室 (500 lx)	1,000	2010	LED (120lm/W未満)	全てに導入																																																																																																																																																																																				
			1995	直管形蛍光灯 ^{FLR,FSL}	導入無し																																																																																																																																																																																				
電算室 (300 lx)		2010	直管形蛍光灯 ^{FLR,FSL}	全てに導入																																																																																																																																																																																					
商業施設	物販店舗		2010	直管形蛍光灯 ^{HF} (FHF,FHC)	全てに導入																																																																																																																																																																																				
	飲食店舗客席		2010	LED (120lm/W未満)	大半に導入																																																																																																																																																																																				
			1995	直管形蛍光灯 ^{HF} (FHF,FHC)	一部に導入																																																																																																																																																																																				
	飲食店舗厨房		1999	LED (120lm/W未満)	全てに導入																																																																																																																																																																																				
宿泊施設	ホテルロビー																																																																																																																																																																																								
	客室																																																																																																																																																																																								
	客室廊下																																																																																																																																																																																								
	宴会場																																																																																																																																																																																								
教育施設	教室		1995	直管形蛍光灯 ^{FLR,FSL}	半分に導入																																																																																																																																																																																				
			2000	高効率LED (120lm/W以上)	半分に導入																																																																																																																																																																																				
	研究室																																																																																																																																																																																								
体育館																																																																																																																																																																																									
医療施設	病室																																																																																																																																																																																								
	診察室		2010	直管形蛍光灯 ^{FLR,FSL}	全てに導入																																																																																																																																																																																				
文化施設	会議場		2010	LED (120lm/W未満)	全てに導入																																																																																																																																																																																				
			1990																																																																																																																																																																																						
	ロビー・ホワイエ		2010	LED (120lm/W未満)	全てに導入																																																																																																																																																																																				
物流施設	物流倉庫																																																																																																																																																																																								
その他	競技場																																																																																																																																																																																								
	屋外		2003	LED (120lm/W未満)	半分に導入																																																																																																																																																																																				
			1995	高効率LED (120lm/W以上)	半分に導入																																																																																																																																																																																				
				初期照度補正制御	大半に導入																																																																																																																																																																																				
				昼光利用制御	大半に導入																																																																																																																																																																																				
48	II 3c.2	高輝度型誘導灯・蓄光型誘導灯の導入	高輝度型誘導灯(LED又は冷陰極管)又は蓄光型誘導灯が導入されているか。	一部に導入	C																																																																																																																																																																																				
49	II 3c.5	高効率変圧器の導入	<p>高効率変圧器が導入されているか。 ※一次側の電圧が600Vを超え7,000V以下の変圧器を別シートの設備台帳に全て記入する。なお、該当する変圧器がない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。</p> <p>主要な変圧器の設置年度 2014</p> <p>改修対象 1990年度以前の設置機器の割合 2%</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>変圧器の種類</th> <th>導入割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>超高効率変圧器</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>トプルランナー変圧器2014</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>トプルランナー変圧器</td> <td>導入無し</td> </tr> </tbody> </table>	変圧器の種類	導入割合	超高効率変圧器	導入無し	トプルランナー変圧器2014	全てに導入	トプルランナー変圧器	導入無し		C																																																																																																																																																																												
変圧器の種類	導入割合																																																																																																																																																																																								
超高効率変圧器	導入無し																																																																																																																																																																																								
トプルランナー変圧器2014	全てに導入																																																																																																																																																																																								
トプルランナー変圧器	導入無し																																																																																																																																																																																								
50	II 3c.9	照明の人感センサーによる在室検知制御の導入	廊下、階段室、便所、給湯室等に、照明の人感センサーによる在室・在席検知制御が導入されているか。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>廊下</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td>階段室</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td>便所</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td>湯沸室</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>事務室</td> <td>導入無し</td> </tr> </tbody> </table>	廊下	大半に導入	階段室	大半に導入	便所	大半に導入	湯沸室	全てに導入	事務室	導入無し	A																																																																																																																																																																										
廊下	大半に導入																																																																																																																																																																																								
階段室	大半に導入																																																																																																																																																																																								
便所	大半に導入																																																																																																																																																																																								
湯沸室	全てに導入																																																																																																																																																																																								
事務室	導入無し																																																																																																																																																																																								
51	II 3c.10	照明のタイムスケジュール制御の導入	照明のタイムスケジュール制御が、主要な居室、廊下等の共用部に導入されているか。(タイムスケジュール制御とは、中央監視設備や照明制御盤のスケジュール機能等によって照明の自動点滅や間引き点灯を行うこと。)	導入無し	C																																																																																																																																																																																				
52	II 3c.11	照明のセキュリティ連動制御の導入	事務用途部分、ホテル客室部分等に照明のセキュリティ連動制御が導入されているか。(ホテル客室部分はキー連動による消灯を行うこと。)	対象用途部分無し	-																																																																																																																																																																																				
53	III 1c.1	居室以外の照度条件の緩和	間引き点灯又は調光等による照度条件の緩和が、廊下(エントランスホールを含む。)及び駐車場で実施されているか。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>夜間時間帯</td> <td>廊下及び駐車場で実施</td> </tr> <tr> <td>深夜時間帯</td> <td>駐車場のみで実施</td> </tr> </tbody> </table>	夜間時間帯	廊下及び駐車場で実施	深夜時間帯	駐車場のみで実施	C																																																																																																																																																																																
夜間時間帯	廊下及び駐車場で実施																																																																																																																																																																																								
深夜時間帯	駐車場のみで実施																																																																																																																																																																																								
54	III 1c.5	居室の昼休み及び時間外の消灯及び間引き点灯	昼休み消灯、残業時間帯の一斉消灯や間引き点灯を主たる居室で実施しているか。 ※建物全体の内、主たる室用途における取組を対象とする。	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>昼休み消灯</td> <td>全てで実施</td> </tr> <tr> <td>残業時間一斉消灯</td> <td>全てで実施</td> </tr> </tbody> </table>	昼休み消灯	全てで実施	残業時間一斉消灯	全てで実施	-																																																																																																																																																																																
昼休み消灯	全てで実施																																																																																																																																																																																								
残業時間一斉消灯	全てで実施																																																																																																																																																																																								

給排水・給湯設備 ※ 熱供給施設は対象外とする。

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況	省エネ余地														
55	II 3d.1	高効率給水ポンプの導入	<p>給水ポンプが高効率化されているか。 ※全ての給水ポンプを別シートの設備台帳に記入する。なお給水ポンプがない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。</p> <table border="1"> <tr> <td>主要な給水ポンプの設置年度</td> <td>2014</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>改修対象 2000年度以前の設置機器の割合</td> <td>14%</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>推定末端圧一定インバータ制御ポンプユニット</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>永久磁石(IPM)モータ</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>プレミアム効率(IE3)モータ</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>高効率(IE2)モータ</td> <td>導入無し</td> </tr> </table>	主要な給水ポンプの設置年度	2014	<input type="text"/>	改修対象 2000年度以前の設置機器の割合	14%	<input type="text"/>	推定末端圧一定インバータ制御ポンプユニット	全てに導入	永久磁石(IPM)モータ	導入無し	プレミアム効率(IE3)モータ	全てに導入	高効率(IE2)モータ	導入無し	C
主要な給水ポンプの設置年度	2014	<input type="text"/>																
改修対象 2000年度以前の設置機器の割合	14%	<input type="text"/>																
推定末端圧一定インバータ制御ポンプユニット	全てに導入																	
永久磁石(IPM)モータ	導入無し																	
プレミアム効率(IE3)モータ	全てに導入																	
高効率(IE2)モータ	導入無し																	
56	II 3d.2	大便器の節水器具の導入	<p>大便器に節水器具(8ℓ/回以下)が導入されているか。</p>	大半に導入 C														
57	II 3d.9	自然冷媒ヒートポンプ給湯器の導入	<p>貯湯容量300ℓ以上の電気給湯器に、自然冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート等)が導入されているか。</p>	対象機器無し -														
58	II 3d.10	潜熱回収給湯器の導入	<p>ガス給湯器に、潜熱回収給湯器(エコジョーズ等)が導入されているか。</p>	半分に導入 C														
59	III 1d.4	洗浄便座暖房の夏季停止	<p>洗浄便座暖房の夏季停止が実施されているか。</p>	洗浄便座無し -														
60	III 1d.6 1d.7 1d.8	給湯設備の省エネ運用	<p>給湯設備の省エネ運用が実施されているか。</p> <table border="1"> <tr> <td>季節や用途等に応じた給湯温度設定の緩和</td> <td>実施無し</td> </tr> <tr> <td>貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止</td> <td>実施</td> </tr> <tr> <td>便所洗面給湯の給湯中止又は給湯期間の短縮</td> <td>通年給湯中止</td> </tr> </table>	季節や用途等に応じた給湯温度設定の緩和	実施無し	貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止	実施	便所洗面給湯の給湯中止又は給湯期間の短縮	通年給湯中止	C								
季節や用途等に応じた給湯温度設定の緩和	実施無し																	
貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止	実施																	
便所洗面給湯の給湯中止又は給湯期間の短縮	通年給湯中止																	

昇降機設備 ※ 熱供給施設は対象外とする。

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況	省エネ余地												
61	II 3e.1 3e.4 3e.5	エレベーター・エスカレーターの省エネ制御の導入	<p>エレベーター及びエスカレーターに、省エネ制御が導入されているか。 (電力回生制御とは、下降運転時に巻上機のモータを発電機として機能させ、それにより得られた回生電力を利用する制御のこと。) ※全てのエレベーター及びエスカレーターを別シートの設備台帳に記入する。 なお、エレベーター又はエスカレーターがない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。</p> <table border="1"> <tr> <td>主要な昇降機設備の設置年度</td> <td>2014</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>改修対象 1995年度以前の設置機器の割合</td> <td>21%</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>エレベーターの可変電圧可変周波数制御方式</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td>エレベーターの電力回生制御</td> <td>大半に導入</td> </tr> <tr> <td>エスカレーターの自動運転方式又は微速運転方式</td> <td>全てに導入</td> </tr> </table>	主要な昇降機設備の設置年度	2014	<input type="text"/>	改修対象 1995年度以前の設置機器の割合	21%	<input type="text"/>	エレベーターの可変電圧可変周波数制御方式	大半に導入	エレベーターの電力回生制御	大半に導入	エスカレーターの自動運転方式又は微速運転方式	全てに導入	C
主要な昇降機設備の設置年度	2014	<input type="text"/>														
改修対象 1995年度以前の設置機器の割合	21%	<input type="text"/>														
エレベーターの可変電圧可変周波数制御方式	大半に導入															
エレベーターの電力回生制御	大半に導入															
エスカレーターの自動運転方式又は微速運転方式	全てに導入															

冷凍・冷蔵設備

No.	参照	点検項目	点検内容及び取組状況	省エネ余地																				
62	II 3f.3	高効率冷凍・冷蔵設備の導入	<p>高効率冷凍・冷蔵設備が導入されているか。 ※圧縮機の電動機出力が5.5kW以上の場合は別シートの設備台帳に必ず記入する。その他の冷凍・冷蔵設備についてはできる限り記入する。 なお、冷凍・冷蔵設備がない場合は未記入とする。 別シートの設備台帳に記入できない場合のみ、右欄に記入する。</p> <table border="1"> <tr> <td>主要な冷凍・冷蔵設備の設置年度</td> <td>2000</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>改修対象 2005年度以前の設置機器の割合</td> <td>100%</td> <td><input type="text"/></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>冷凍庫壁面の高断熱化</td> <td>冷凍設備無し</td> </tr> <tr> <td>前室の導入</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>搬入口近接センサーによる扉の自動開閉化</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>着霜制御(デフロスト)</td> <td>全てに導入</td> </tr> <tr> <td>圧縮機入口ガス管の断熱化</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>冷却器用ファンの台数制御</td> <td>導入無し</td> </tr> <tr> <td>圧縮機インバータ制御</td> <td>導入無し</td> </tr> </table>	主要な冷凍・冷蔵設備の設置年度	2000	<input type="text"/>	改修対象 2005年度以前の設置機器の割合	100%	<input type="text"/>	冷凍庫壁面の高断熱化	冷凍設備無し	前室の導入	導入無し	搬入口近接センサーによる扉の自動開閉化	導入無し	着霜制御(デフロスト)	全てに導入	圧縮機入口ガス管の断熱化	導入無し	冷却器用ファンの台数制御	導入無し	圧縮機インバータ制御	導入無し	A
主要な冷凍・冷蔵設備の設置年度	2000	<input type="text"/>																						
改修対象 2005年度以前の設置機器の割合	100%	<input type="text"/>																						
冷凍庫壁面の高断熱化	冷凍設備無し																							
前室の導入	導入無し																							
搬入口近接センサーによる扉の自動開閉化	導入無し																							
着霜制御(デフロスト)	全てに導入																							
圧縮機入口ガス管の断熱化	導入無し																							
冷却器用ファンの台数制御	導入無し																							
圧縮機インバータ制御	導入無し																							

熱源機器

No	改修対象機器	設置年度	機器記号	熱源機種	種別		熱源容量[kW]		定格エネルギー消費量			台数	年間熱製造量実績 [GJ/年]		定格COP ボイ効率		高効率機器			
					冷熱源	温熱源	冷却能力	加熱能力	冷熱源	温熱源	エネルギー種別		冷熱源	温熱源	冷熱源	温熱源				
取組状況の程度					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	74%		
合計					全体	10,021kW	6,008kW	10,021kW	6,008kW	—	—	—	5台	0GJ/年	0GJ/年	—	—	7,560kW		
					改修対象機器	5,099kW	1,936kW	5,099kW	1,936kW	—	—	—	2台	0GJ/年	0GJ/年	—	—	—	—	—
					省エネ余地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1	○	1990	TR-1	ターボ冷凍機	○		2,637		412		[kW]電気	1			6.400		○			
2		2014	RH-1	直焚吸収冷温水機	○	○	2,461	1,936	6,570	7,965	[MJ/h]ガス	1			1.349	0.875	○			
3	○	1900	RH-2	直焚吸収冷温水機	○	○	2,461	1,936	7,000	7,965	[MJ/h]ガス	1			1.266	0.875	○			
4		2014	RH-3	直焚吸収冷温水機	○	○	2,461	1,936	6,570	7,965	[MJ/h]ガス	1			1.349	0.875	○			
5																				
6		2010	B-1	蒸気ボイラー		○		200		860	[MJ/h]ガス	1				0.837				
7																				
8																				
9																				
10																				
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				
16																				
17																				
18																				
19																				
20																				
21																				
22																				
23																				
24																				
25																				
26																				
27																				
28																				
29																				
30																				
31																				
32																				
33																				
34																				
35																				
36																				
37																				
38																				
39																				
40																				
41																				
42																				
43																				
44																				
45																				
46																				
47																				
48																				
49																				
50																				
51																				
52																				
53																				
54																				
55																				
56																				
57																				
58																				
59																				
60																				

冷却塔

No	改修対象機器	設置年度	機器記号	機器名称	種別	白煙防止形	冷却能力 [kW]	電動機出力[kW]		台数	高効率冷却塔						冷却塔ファン等の台数制御又は発停制御				
								ファン	散水ポンプ		ファン				散水ポンプ						
											省エネ形	モータ直結形ファン	永久磁石 (IPM) モータ	プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ	永久磁石 (IPM) モータ		プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ		
取組状況の程度					—	—	—	—	—	—	50%	50%	50%	0%	0%	—	—	—	50%		
合計					全体	30.0kW	8,324.0kW	60.0kW	0.0kW	2台	30.0kW	30.0kW	30.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	30.0kW		
					改修対象機器	30.0kW	4,688.0kW	30.0kW	0.0kW	1台	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
					省エネ余地	—	—	—	—	—	0.0kW	30.0kW	30.0kW	30.0kW	30.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	30.0kW
1		2010	CT-TR-1	ターボ冷凍機用冷却塔		3,636.0	30.0		1		○	○									
2	○	1991	CT-RH-1-3	冷温水発生機用冷却塔	○	4,688.0	30.0		1	○								○			
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					
21																					
22																					
23																					
24																					
25																					
26																					
27																					
28																					
29																					
30																					
31																					
32																					
33																					
34																					
35																					
36																					
37																					
38																					
39																					
40																					
41																					
42																					
43																					
44																					
45																					
46																					
47																					
48																					
49																					
50																					
51																					
52																					
53																					
54																					
55																					
56																					
57																					
58																					
59																					
60																					

空調用ポンプ

No	改修対象機器	設置年度	機器記号	機器名称	種別			電動機出力 [kW]	台数	高効率空調用ポンプ			空調2次ポンプの台数制御及びインバータによる変流量制御	空調1次ポンプの台数制御又はインバータによる変流量制御	冷却水ポンプの台数制御又はインバータによる変流量制御	空調2次ポンプの末端差圧制御			
					空調2次ポンプ	空調1次ポンプ	冷却水ポンプ			永久磁石 (IPM) モータ	プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ							
取組状況の程度					—	—	—	—	—	44%	47%	4%	90%	77%	73%	90%			
合計					全体	343.5kW	195.0kW	310.0kW	848.5kW	30台	370.5kW	400.0kW	30.0kW	310.5kW	150.0kW	225.0kW	310.5kW		
					改修対象機器	66.0kW	0.0kW	30.0kW	96.0kW	7台	—	—	—	—	—	—	—	—	—
					省エネ余地	—	—	—	—	—	63.0kW	63.0kW	33.0kW	33.0kW	45.0kW	85.0kW	33.0kW	—	—
1	○	2000	CDP-TR-1	ターボ冷凍機用冷却水ポンプ			○	30.0	1			○							
2		2014	CP-TR-1	ターボ冷凍機用冷水ポンプ		○		15.0	1										
3		2014	PCD-TR-1	ターボ冷凍機用冷却水ポンプ			○	55.0	1		○								
4		2008	PC-TR-1	ターボ冷凍機用冷水ポンプ		○		30.0	1		○								
5		2014	PCD-RH-1-3	直焚吸収冷温水機用冷却水ポンプ			○	75.0	3		○			○					
6		2014	PCH-RH-1-3	直焚吸収冷温水機用冷温水ポンプ		○		30.0	3		○		○						
7		2014	PC-HEX-1	蓄熱槽冷水1次ポンプ		○		30.0	1	○			○						
8		2014	PC-HEX-2	蓄熱槽冷水2次ポンプ		○		30.0	1	○			○						
9	○	2000	PC-L-1-3	冷水低層系統2次ポンプ	○			11.0	3	○									
10	○	2000	PH-L-1-3	温水低層系統2次ポンプ	○			11.0	3				○			○			
11		2014	PC-M-1-3	冷水中層系統2次ポンプ	○			22.0	3	○			○			○			
12		2014	PH-M-1-3	温水中層系統2次ポンプ	○			18.5	3	○			○			○			
13		2014	PC-H-1-3	冷水高層系統2次ポンプ	○			30.0	3	○			○			○			
14		2015	PH-H-1-3	温水高層系統2次ポンプ	○			22.0	3	○			○			○			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			
31																			
32																			
33																			
34																			
35																			
36																			
37																			
38																			
39																			
40																			
41																			
42																			
43																			
44																			
45																			
46																			
47																			
48																			
49																			
50																			
51																			
52																			
53																			
54																			
55																			
56																			
57																			
58																			
59																			
60																			

空調機

No	改修対象機器	設置年度	機器記号	機器名称	室用途	ファン電動機出力 [kW]	台数	高効率空調機								
								プラグファン	モータ直結形ファン	永久磁石 (IPM) モータ	プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ	楕円管熱交換器			
取組状況の程度					—	—	—	98%	98%	78%	22%	0%	0%			
合計					全体	—	920.9kW	306台	905.9kW	905.9kW	722.3kW	198.6kW	0.0kW	0.0kW		
					改修対象機器	—	15.0kW	2台	—	—	—	—	—	—	—	—
					省エネ余地	—	—	—	15.0kW	15.0kW	15.0kW	0.0kW	0.0kW	15.0kW	—	—
1	○	1995	AC-TER-B3F	B3F特高電気室		7.5	2				○					
2		2014	AC-ER-B3F	B3F電気室1		5.5	2	○	○		○					
3		2014	OAC-SP1-3-B1F	B1F店舗1~3	レストラン客席	3.7	3	○	○		○					
4		2014	OAC-SP4-10-B1F	B1F店舗4~10	レストラン客席	11.0	7	○	○		○					
5		2014	AC-EH-B1F	B1Fエントランスホール	エントランスホール・ロビー	7.5	1	○	○		○					
6		2014	AC-EH-1F	1Fエントランスホール	エントランスホール・ロビー	7.5	1	○	○		○					
7		2014	AC-OEH-2F	2Fオフィスエントランスホール	エントランスホール・ロビー	18.5	1	○	○		○					
8		2014	AC-CE-3F	3F会議場エントランス	エントランスホール・ロビー	11.0	1	○	○		○					
9		2014	AC-DK-3F	3F大会議室	会議室	7.5	2	○	○		○					
10		2014	OAC-CK-3F	3F中小会議室	会議室	2.2	3	○	○		○					
11		2014	OAC-4-33F	4~33F事務室外調機	事務室	5.5	30	○	○	○						
12		2014	AC-1I-4-33F	4~33F事務室1インテリア	事務室	3.7	30	○	○	○						
13		2014	AC-1P-4-33F	4~33F事務室1ペリメータ	事務室	0.75	30	○	○	○						
14		2014	AC-2I-4-33F	4~33F事務室2インテリア	事務室	3.7	30	○	○	○						
15		2014	AC-2P-4-33F	4~33F事務室2ペリメータ	事務室	0.75	30	○	○	○						
16		2014	AC-3I-4-33F	4~33F事務室3インテリア	事務室	3.7	30	○	○	○						
17		2014	AC-3P-4-33F	4~33F事務室3ペリメータ	事務室	0.75	30	○	○	○						
18		2014	AC-4I-4-33F	4~33F事務室4インテリア	事務室	3.7	30	○	○	○						
19		2014	AC-4P-4-33F	4~33F事務室4ペリメータ	事務室	0.75	30	○	○	○						
20		2014	OAC-34F	34F事務室外調機	事務室	5.5	1	○	○	○						
21		2014	AC-1I-34F	34F事務室1インテリア	事務室	3.7	1	○	○	○						
22		2014	AC-1P-34F	34F事務室1ペリメータ	事務室	0.75	1	○	○	○						
23		2014	AC-2I-34F	34F事務室2インテリア	事務室	3.7	1	○	○	○						
24		2014	AC-2P-34F	34F事務室2ペリメータ	事務室	0.75	1	○	○	○						
25		2014	AC-3I-34F	34F事務室3インテリア	事務室	3.7	1	○	○	○						
26		2014	AC-3P-34F	34F事務室3ペリメータ	事務室	0.75	1	○	○	○						
27		2014	AC-4I-34F	34F事務室4インテリア	事務室	3.7	1	○	○	○						
28		2014	AC-4P-34F	34F事務室4ペリメータ	事務室	0.75	1	○	○	○						
29		2014	AC-EV-14F	14FEV機械室		3.7	2	○	○		○					
30		2014	AC-EV-25F	25FEV機械室		5.5	2	○	○		○					
31																
32																
33																
34																
35																
36																
37																
38																
39																
40																
41																
42																
43																
44																
45																
46																
47																
48																
49																
50																
51																
52																
53																
54																
55																
56																
57																
58																
59																
60																

パッケージ形空調機

No	改修対象機器	設置年度	機器記号	機器名称	室用途	種別			冷房能力 [kW]	暖房能力 [kW]	台数	高効率機器(①~③のいずれか)					屋外機の散水システム		
						電気式EHP	ガスエンジンヒートポンプ式GHP	電算室用				①	②	③		高効率機器			
														通年エネルギー消費効率APF	冷暖房平均COP			インバータ制御	高効率冷媒R410A
取組状況の程度					—	—	—	—	—	—	—	3%	86%	3%	3%	93%	0%		
合計				全体	—	199.0kW	0.0kW	616.0kW	815.0kW	81.5kW	17台	28.0kW	700.0kW	28.0kW	28.0kW	756.0kW	0.0kW		
				改修対象機器	—	87.0kW	0.0kW	616.0kW	703.0kW	703.0kW	14台	—	—	—	—	—	—	—	—
				省エネ余地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	59.0kW	703.0kW
1	○	2000	OACP-BC-1F	1F防災センター		○			45.0	50.0	1		3.5						
2	○	2000	OACP-MDF-B1F	B1FMDF室		○			28.0		1	4.5				○			
3		2014	OACP-ER1.2-PHF	PHF電気室		○			56.0		1		4.07			○			
4		2014	OACP-EV1.2-PHF	PHF ELV機械室		○			28.0		1		4.11			○			
5		2014	OACP-EV3-PHF	PHF ELV機械室E1		○			28.0	31.5	1			○	○	○			
6	○	2000	OACP-EV4-PHF	PHF ELV機械室E2		○			14.0		1		3.02						
7	○	2008	ACP-1	サーバー室			○		56.0		11		2.5			○			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			
31																			
32																			
33																			
34																			
35																			
36																			
37																			
38																			
39																			
40																			
41																			
42																			
43																			
44																			
45																			
46																			
47																			
48																			
49																			
50																			
51																			
52																			
53																			
54																			
55																			
56																			
57																			
58																			
59																			
60																			

ファン

No	改修対象機器	設置年度	機器記号	機器名称	室用途	電動機出力 [kW]	台数	高効率ファン			
								モータ直結形ファン	永久磁石 (IPM) モータ	プレミアム効率 (IE3) モータ	高効率 (IE2) モータ
取組状況の程度					—	—	—	26%	0%	74%	0%
合計				全体	—	188.9kW	35台	49.5kW	0.0kW	139.4kW	0.0kW
				改修対象機器	—	45.9kW	9台	—	—	—	—
				省エネ余地	—	—	—	45.9kW	45.9kW	0.0kW	0.0kW
1	○	2000	FS-MR-B3F	B3F機械室給気		3.7	1			○	
2	○	1995	FE-MR-B3F	B3F機械室排気		3.7	1			○	
3	○	1995	FS-WT-B3F	B3F受水槽室給気		5.5	1			○	
4	○	1995	FE-WT-B3F	B3F受水槽室排気		5.5	1			○	
5	○	1995	FS-WS-B3F	B3F中水処理室給気		5.5	1			○	
6	○	1995	FE-WS-B3F	B3F中水処理室排気		5.5	1			○	
7	○	1995	FS-FP-B3F	B3F消火ポンプ室給気		5.5	1			○	
8	○	1995	FE-FP-B3F	B3F消火ポンプ室排気		5.5	1			○	
9	○	1995	FS-TER-B3F	B3F特高電気室給気		5.5	1			○	
10		2010	FE-TER-B3F	B3F特高電気室排気		5.5	1			○	
11		2010	FS-ER-B3F	B3F電気室給気		5.5	1			○	
12		2010	FE-ER-B3F	B3F電気室排気		5.5	1			○	
13		2010	FS-FB-B3F	B3F消火ポンプ室給気		5.5	1			○	
14		2010	FE-FB-B3F	B3F消火ポンプ室排気		5.5	1			○	
15		2010	FS-GE-B3F	B3F発電機室(常用)給気		5.5	1			○	
16		2010	FE-GE-B3F	B3F発電機室(常用)排気		5.5	1			○	
17		2010	FS-PK-B2F	B2F駐車場給気		5.5	1			○	
18		2010	FE-PK-B2F	B2F駐車場排気		5.5	1			○	
19		2010	FE-PK-B1F	B1F駐車場排気		5.5	1			○	
20		2010	FE-SP1-10-B1F	B1F店舗1~3 排気		5.5	1			○	
21		2010	FE-SP1-10-B1F	B1F店舗客席4~10 排気		5.5	1			○	
22		2010	FE-SPK1-10-B1F	B1F店舗厨房4~10 排気		5.5	1			○	
23		2010	FE-SM-B1F	B1F喫煙室排気		5.5	1	○			
24		2010	FE-WC-B1F	B1F便所排気		5.5	1	○			
25		2010	FE-WC-1F	1F便所排気		5.5	1	○			
26		2010	EF-SM-2F	2F喫煙室排気		5.5	1	○			
27		2010	FE-WC-2F	2F便所排気		5.5	1	○			
28		2010	EF-SM-3F	3F喫煙室排気		5.5	1	○			
29		2010	FE-WC-3F	3F便所排気		5.5	1	○			
30		2010	FE-WC-4-33F	4~33F便所排気		5.5	1	○			
31		2010	FE-WC-34F	34F便所排気		5.5	1	○			
32		2014	FS-EV-14F	14FEV機械室給気		5.5	1			○	
33		2014	FE-EV-14F	14FEV機械室排気		5.5	1			○	
34		2014	FS-EV-25F	25FEV機械室給気		5.5	1			○	
35		2014	FE-EV-25F	25FEV機械室排気		5.5	1			○	
36											
37											
38											
39											
40											
41											
42											
43											
44											
45											
46											
47											
48											
49											
50											
51											
52											
53											
54											
55											
56											
57											
58											
59											
60											

照明器具

No	改修対象器具	設置年度	器具番号	主たる室用途	室名称等	高効率照明器具					照明の初期照度補正制御	照明の昼光利用照明制御
						主たるランプ種類	1台当たりの消費電力[W]	台数	消費電力[W]	高効率器具		
取組状況の程度						—	—	—	—	95%	82%	82%
合計				全体	—	—	—	24,309台	778,665W	739,603W	470,590W	470,417W
				改修対象器具	—	—	—	8,622台	268,755W	241,665W	—	—
				省エネ余地	—	—	—	—	—	27,090W	98,684W	98,556W
1	○	2000	O402	倉庫	AG:更衣室又は倉庫	直管形蛍光ランプFLR,FSL	71	4	284			
2	○	2000	O401	倉庫	AG:更衣室又は倉庫	直管形蛍光ランプFLR,FSL	37	9	333			
3	○	1990	O401	教室	AG:更衣室又は倉庫	高効率LED(120lm/W以上)	37	7	259	○		
4	○	1995	L402	事務室	AA:事務室	LED(120lm/W未満)	71	6	426	○		○
5	○	2000	dLE2001	教室	AA:教室	直管形蛍光ランプFLR,FSL	20	15	299		○	
6	○	1995	dLE1001	エントランスホール	AI:ロビー	高圧ナトリウムランプ	11	24	266	○		
7	○	2000	L402	事務室	AA:事務室	LED(120lm/W未満)	71	14	994	○		
8	○	1995	O401	倉庫	AG:更衣室又は倉庫	直管形蛍光ランプFLR,FSL	37	10	370			
9		2010	O401	倉庫	AG:更衣室又は倉庫	メタルハライドランプ	37	6	222	○		
10		2010	L402	事務室	AA:事務室	高効率LED(120lm/W以上)	71	15	1,065	○		
11	○	2000	O402	倉庫	AG:更衣室又は倉庫	LED(120lm/W未満)	71	4	284	○		
12	○	1995		エントランスホール	AI:ロビー	白熱電球	21	3	63			
13	○	1995	dLE1001	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	11	5	56	○		
14	○	2000	dLE2001	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	28	557	○		
15	○	1994	L402	事務室	AA:事務室	白熱電球	71	9	639			
16	○	1995	O402	事務室	FF:事務室	LED(120lm/W未満)	71	12	852	○		
17		2010	O322	飲食店舗客席	FB:軽食店の客室	直管形蛍光ランプHf(FHF,FHC)	87	6	522	○		
18		2010	O322	物販店舗	DB:専門店の売場	直管形蛍光ランプHf(FHF,FHC)	87	14	1,218	○		
19		2010		エントランスホール	FI:ロビー	セラミックメタルハライドランプ	32	40	1,280	○		
20		2010	dLE197	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	68	1,353	○		
21		2010	dLE197	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	21	418	○		
22		2010	dLE197	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	63	1,254	○		
23		2010	duLE197	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	30	597	○		
24		2010	dLE144	エントランスホール	FI:ロビー	高効率LED(120lm/W以上)	14	8	112	○		
25		2010	dLE35	エントランスホール	FI:ロビー	高圧ナトリウムランプ	36	30	1,065	○		
26		2010	dLE53	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	54	18	963	○		
27		2010		事務室	AA:事務室	ハロゲン電球	15	20	300		○	
28		2010	L402	電算室	AA:事務室	直管形蛍光ランプFLR,FSL	71	54	3,834			
29		2010	A205	事務室	AA:事務室	直管形蛍光ランプFLR,FSL	68	4	272			
30		2010	dLE197	事務室	AA:事務室	直管形蛍光ランプFLR,FSL	20	2	40			
31		2010	O401	倉庫	AG:更衣室又は倉庫	LED(120lm/W未満)	37	2	74	○		
32		2010	O402	診察室	CH:診察室	直管形蛍光ランプFLR,FSL	71	106	7,526			
33		2010		エントランスホール	AI:ロビー							
34		2010	KLE407	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	40	10	400	○		
35		2010	dLE197	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	3	60	○		
36		2010	dLE144	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	14	4	56	○		
37		2010	duLE197	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	1	20	○		
38		2010		エントランスホール	AI:ロビー							
39		2010	KLE407	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	40	10	400	○		
40		2010	dLE197	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	3	60	○		
41		2010	dLE144	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	14	4	56	○		
42		2010	duLE197	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	1	20	○		
43		2010		エントランスホール	AI:ロビー							
44		2010	KLE407	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	40	10	400	○		
45		2010	dLE197	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	3	60	○		
46		2010	dLE144	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	14	4	56	○		
47		2010	duLE197	エントランスホール	AI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	1	20	○		
48		2010	O402	倉庫	FG:更衣室又は倉庫	LED(120lm/W未満)	71	2	142	○		
49		2010	dLE1001	廊下	AH:廊下	LED(120lm/W未満)	11	4	44	○		
50		2010	O402	飲食店舗客席	FB:軽食店の客室	LED(120lm/W未満)	71	8	568	○		
51		2010		エントランスホール	FI:ロビー							
52		2010	duLE23	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	24	9	212	○		
53		2010	duLE197	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	6	119	○		
54		2010	dLE144	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	14	4	56	○		
55		2010	dLE35	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	36	24	852	○		
56		2010	dLE53	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	54	37	1,980	○		
57		2010	duLE197	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	4	80	○		
58		2010	dLE144	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	14	4	56	○		
59		2010	dLE35	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	36	8	284	○		
60		2010	dLE197	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	20	20	398	○		

照明器具

No	改修対象器具	設置年度	器具番号	主たる室用途	室名称等	高効率照明器具				照明の初期照度補正制御	照明の昼光利用照明制御	
						主たるランプ種類	1台当たりの消費電力[W]	台数	消費電力[W]			高効率器具
61		2010	dLE35	エントランスホール	FI:ロビー	LED(120lm/W未満)	36	18	639	○		
62		2010		廊下	FH:廊下							

変圧器

No	改修対象機器	設置年度	盤名称	用途	相	電圧[V]		定格容量 [kVA]	台数	高効率変圧器		
						1次側 (600Vを超え7,000V以下のみ)	2次側			超高効率変圧器	トッランナー変圧器 2014	トッランナー変圧器
取組状況の程度					—	—	—	—	—	0%	97%	0%
合計					全体	—	—	8,750kVA	27台	0kVA	8,500kVA	0kVA
					改修対象機器	—	—	200kVA	1台	—	—	—
					省エネ余地	—	—	—	—	200kVA	0kVA	0kVA
1	○	1990	電気室1	ネットワーク変圧器	3φ3W	6,600	210-105	200	1		○	
2		2014	電気室1	所内変圧器	3φ3W	6,600	210-105	50	1		○	
3		2014	電気室1	特殊階照明コンセント	1φ3W	6,600	210-105	200	1		○	
4		2014	電気室1	一般動力	3φ4W	6,600	420	500	1		○	
5		2014	電気室1	一般商業動力	3φ3W	6,600	210	500	1		○	
6		2014	電気室1	一般照明コンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
7		2015	電気室1	一般照明コンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
8		2014	電気室1	一般照明コンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
9		2014	電気室1	OAコンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
10		2014	電気室1	OAコンセント	1φ3W	6,600	210-105	500	1		○	
11		2014	電気室1	保安動力	3φ3W	6,600	210	150	1		○	
12		2014	電気室1	非常動力	3φ4W	6,600	420	300	1		○	
13		2014	電気室1	非常・保安電灯	スコット	6,600	210-105	150	1			
14		2014	電気室1	トランス盤	1φ3W	6,600	210-105	500	1		○	
15		2014	電気室1	トランス盤	1φ3W	6,600	210-105	500	1		○	
16		2014	電気室2	一般動力	3φ4W	6,600	420	500	1		○	
17		2014	電気室2	一般動力	3φ4W	6,600	420	500	1		○	
18		2014	電気室2	一般動力	3φ3W	6,600	210	500	1		○	
19		2014	電気室2	一般照明コンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
20		2014	電気室2	OAコンセント	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
21		2014	電気室2	OAコンセント	1φ3W	6,600	210-105	500	1		○	
22		2014	電気室2	保安動力	3φ3W	6,600	210	100	1		○	
23		2014	電気室2	保安動力	3φ4W	6,600	420	300	1		○	
24		2014	電気室2	非常動力	3φ4W	6,600	420	300	1		○	
25		2014	電気室2	非常コンセント・保安電灯	スコット	6,600	210-105	100	1			
26		2014	電気室2	トランス盤	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
27		2014	電気室2	トランス盤	1φ3W	6,600	210-105	300	1		○	
28												
29												
30												
31												
32												
33												
34												
35												
36												
37												
38												
39												
40												
41												
42												
43												
44												
45												
46												
47												
48												
49												
50												
51												
52												
53												
54												
55												
56												
57												
58												
59												
60												

給水ポンプ

No	改修対象機器	設置年度	機器記号	機器名称	種別		電動機出力 [kW]	台数	高効率給水ポンプ				
					加圧給水ポンプユニット	揚水ポンプ			推定末端差圧一定インバータ制御ポンプユニット	永久磁石(IPM)モータ	プレミアム効率(IE3)モータ	高効率(IE2)モータ	
取組状況の程度					—	—	—	—	100%	0%	98%	0%	
合計					全体	45.0kW	328.0kW	380.4kW	14台	45.0kW	0.0kW	373.0kW	0.0kW
					改修対象機器	22.5kW	30.0kW	52.5kW	3台	—	—	—	—
					省エネ余地	—	—	—	—	0.0kW	52.5kW	0.0kW	0.0kW
1	○	2000	PU-L-1	上水低層給水ポンプユニット	○		22.5	1	○		○		
2	○	2000	PW-M-1,2	上水中層上水揚水ポンプ		○	15.0	2			○		
3		2014	PW-H-1,2	上水高層上水揚水ポンプ		○	22.0	2			○		
4		2014	PU-L-2	雑用水低層給水ポンプユニット	○		22.5	1	○		○		
5		2014	PW-M-3,4	雑用水中層揚水ポンプ		○	22.0	2			○		
6		2014	PW-H-3,4	雑用水高層揚水ポンプ		○	30.0	2			○		
7		2014	PW-CT-1,2	冷却塔補給水揚水ポンプ		○	75.0	2			○		
8		2014	PW-R-1,2	雨水利用ポンプ			3.7	2					
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
16													
17													
18													
19													
20													
21													
22													
23													
24													
25													
26													
27													
28													
29													
30													
31													
32													
33													
34													
35													
36													
37													
38													
39													
40													
41													
42													
43													
44													
45													
46													
47													
48													
49													
50													
51													
52													
53													
54													
55													
56													
57													
58													
59													
60													

昇降機

No	改修対象設備	設置年度	号機名	種別		電動機出力 [kW]	台数	エレベーター		エスカレーター
				エレベーター	エスカレーター			VVVF制御方式	電力回生制御	自動運転方式・微速運転方式
取組状況の程度				—	—	—	—	78%	76%	100%
合計		全体		1,302.0kW	29.5kW	1,331.5kW	25台	1,020.0kW	994.0kW	29.5kW
		改修対象設備		282.0kW	0.0kW	282.0kW	6台	—	—	—
		省エネ余地		—	—	—	—	282.0kW	282.0kW	0.0kW
1	○	1990	L-1-6	○		47.0	6			
2		2014	M-1-6	○		68.0	6	○	○	
3		2014	H-1-6	○		82.0	6	○	○	
4		2014	E-1,2	○		47.0	2	○	○	
5		2014	P-1,2	○		13.0	2	○		
6		2014	ESC-1,2		○	11.0	2			○
7		2014	ESC-3		○	7.5	1			○
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										
31										
32										
33										
34										
35										
36										
37										
38										
39										
40										
41										
42										
43										
44										
45										
46										
47										
48										
49										
50										
51										
52										
53										
54										
55										
56										
57										
58										
59										
60										

冷凍・冷蔵設備

No	改修対象機器	設置年度	室名称	機器記号	機器名称	種別	圧縮機電動機出力 [kW]	台数	高効率冷凍・冷蔵設備								
						冷凍庫			冷凍庫壁面の高断熱化	前室の導入	搬入口近接センサーによる扉の自動開閉化	着霜制御 (デフロスト)	圧縮機入口ガス管の断熱化	冷却器用ファンの台数制御	圧縮機インバータ制御		
取組状況の程度						—	—	—	—	0%	0%	100%	0%	0%	0%		
合計						全体	0.0kW	5.0kW	1台	0.0kW	0.0kW	0.0kW	5.0kW	0.0kW	0.0kW	0.0kW	
						改修対象機器	0.0kW	5.0kW	1台	—	—	—	—	—	—	—	—
						省エネ余地	—	—	—	5.0kW	5.0kW	5.0kW	0.0kW	5.0kW	5.0kW	5.0kW	5.0kW
1	○	2000		R-1			5.0	1				○					
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	
31																	
32																	
33																	
34																	
35																	
36																	
37																	
38																	
39																	
40																	
41																	
42																	
43																	
44																	
45																	
46																	
47																	
48																	
49																	
50																	
51																	
52																	
53																	
54																	
55																	
56																	
57																	
58																	
59																	
60																	